

試験区分	行政、警察事務、教育事務
------	--------------

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機として、社会の構造や人々の価値観は大きく変化しました。

人口減少や高齢化が進んでいく中において、ウィズコロナ、アフターコロナ時代にキーワードとなる「デジタル化」の流れを捉えた取組を推進していくことが求められています。

こうした状況を踏まえ、持続可能な地域社会づくりに向けて、高知県としてどのように取り組んでいく必要があると思いますか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	土 木
------	-----

本県では、新型コロナウイルス感染症対策を契機とした非接触・リモート型の働き方への転換と、建設現場における抜本的な生産性や安全性の向上を図るため、デジタル化を加速化するなどインフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進しています。

建設工事や施設の維持管理、防災・減災対策など、インフラ分野におけるデジタル技術の効果的な活用策について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

試験区分	建 築
------	-----

近年の脱炭素化の流れから、建築物においても脱炭素化、省エネルギー性能の確保が求められています。

そこで、CO²削減と省エネルギー性能を確保した住宅を建築する場合に必要な建築要素（構造、仕上材、断熱材、設備方法等）を、それぞれの長所短所を踏まえて想定し、その建築方法を選定した理由と、ライフサイクルコストを求められる建築物はどうあるべきかについて、あなたの考えを述べなさい。

なお、住宅の規模用途は一般的な一戸建て住宅程度とし、構造は木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造から選択、その他の建築要素は任意とし、法的制限等は考慮しないものとします。

試験区分	農業
------	----

高知県では、「地域で暮らし稼げる農業」を目指して、①環境制御技術の導入や次世代型ハウスの整備等による生産力の向上、②生産された農産物の流通・販売への支援強化による生産者の所得向上、③県内外からの多様な担い手の確保・育成、によりさらなる生産力の向上につなげていくという好循環の実現に向けた様々な取組を実施しています。

そこで、本県の農業が将来にわたって持続的に発展するために、上記の①～③のうち、あなたが最も重要と考えることを一つ選び、今後どのように取り組んでいくべきか、具体例を挙げてあなたの考えを述べなさい。

試験区分	畜産
------	----

本県の畜産業は、林野が多く、平野部が少ない土地条件のため、飼料の多くを輸入に依存せざるを得ない状況です。また、平野部では宅地化が進み、臭気などの環境問題への懸念から経営の継続や規模拡大が困難となる場合があります。

このような状況の中で、畜産経営を持続的に発展させるためには、行政としてどのような対策が必要か、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	林業
------	----

国内の森林は戦後植栽された人工林が大きく育ち、木材として利用可能な時期を迎えています。

一方、日本の人口は少子高齢化の進展により減少しており、特に林業が営まれる中山間地域では人口の流出が著しく、林業労働力の不足が問題視されています。また、日本の山は急峻で厳しい地形条件等により、労働生産性の低さや労働災害発生率の高さから若者や女性に敬遠され、新たな担い手の確保に苦勞しています。

こうした状況を打開するために、国（林野庁）では「林業イノベーション」を推進し、各種施策を展開しています。今後の林業・木材産業にとって重要な取組であるこの「林業イノベーション」を踏まえ、高知県としてどのように取り組んでいけばよいか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	水産
------	----

高知県の漁業者の多くが就業している沿岸漁業は、水産資源や海洋環境の変動、燃油費の高騰、魚価の低迷などにより収入が不安定であることが課題となっています。

漁業者の減少・高齢化が続く中、本県の沿岸漁業が持続的に発展するためには、こうした課題を解決し、新たな担い手の育成・確保に繋げていくことが不可欠です。

今後、高知県における沿岸漁業の経営を安定化し、持続可能な漁業にしていくための具体的な方策について、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	農芸化学
------	------

現在、食のグローバル化が進み、日常的に海外からの輸入食品が県民の食卓に供されています。その一方、輸入食品の安全性等に対する不安の声が根強く聞かれます。

このような現状の中、県の食品衛生の担当者として、こういった視点で輸入食品を捉え、どのような点に留意して県民に情報を提供していくべきか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	電気
------	----

電気保安業務では、設備の高経年化や保安人材の不足・高齢化などの課題に対応するため、IoTやセンサーなどを利用したスマート保安（保安管理業務の高度化）の導入による点検頻度の削減など、保安管理業務の効率化を図る取組が期待されています。

そこで、スマート保安を推進していくために、スマート化技術をどのように活用すべきか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	社会福祉（児童福祉）
------	------------

思春期の子どもに関する相談援助活動を展開する場合、県職員（児童相談所等）としてあなたが目指すべき子ども家庭相談（ケースワーク）のあり方を述べなさい。